玉川ダムと堤防整備により浸水被害を大幅に軽減

～平成19年9月洪水　雄物川洪水概要～





玉川ダムへの貯留により川の水位を低く抑え、

堤防の整備により、宅地や農地の浸水被害を軽減。



H19.9.18日洪水（9/18 11時頃）

昭和62年8月洪水と比較した場合、浸水面積が約半分に減少



昭和62年8月洪水浸水状況

平成19年9月20日

国土交通省　湯沢河川国道事務所
玉川ダム管理所

※本資料に掲載の数値等は、速報の値であり、今後の精査等により、変更する場合があります。